

混合堆肥複合肥料

エコレット 866

For トマト・ミニトマト



トマト・ミニトマトにおける使用ポイント

- 栽培期間が長いため、有機質を積極的に投入し、土づくりに努めます。
- 緩効性の肥料を使用し、生育後半の成り疲れを防止。
- 生育前半の肥料過多は、株が暴れる原因になります。
- 近年、ホウ素・カルシウム欠乏症が発生しており、補給が必要。

堆肥＋化成肥料のダブル効果！エコレットが最適！！

『エコレット』のココがトマト・ミニトマトに効く！

＜堆肥＋化成肥料＞

- 生育初期から緩やかな肥効を示すため、株が暴れる心配が少なく、生育安定。
- 肥効が長く、生育後半に肥料切れしにくい。
- 堆肥＋有機肥料(約78%)で、土づくり効果＋微量要素供給も期待できる。



ホウ素・カルシウム欠乏症
(ミニトマト)

エコレット866を使用した施肥設計（例）

区分	肥料名	投入量 (1aあたり)	成分量（1aあたり）		
			チッソ	リンサン	カリ
基肥	エコレット866	14～16kg	1.1～1.3kg	0.8～1.0kg	0.8～1.0kg
追肥（1回あたり）	エコレット866	1.5～2.5kg	0.1-0.2kg	0.1-0.15kg	0.1-0.15kg